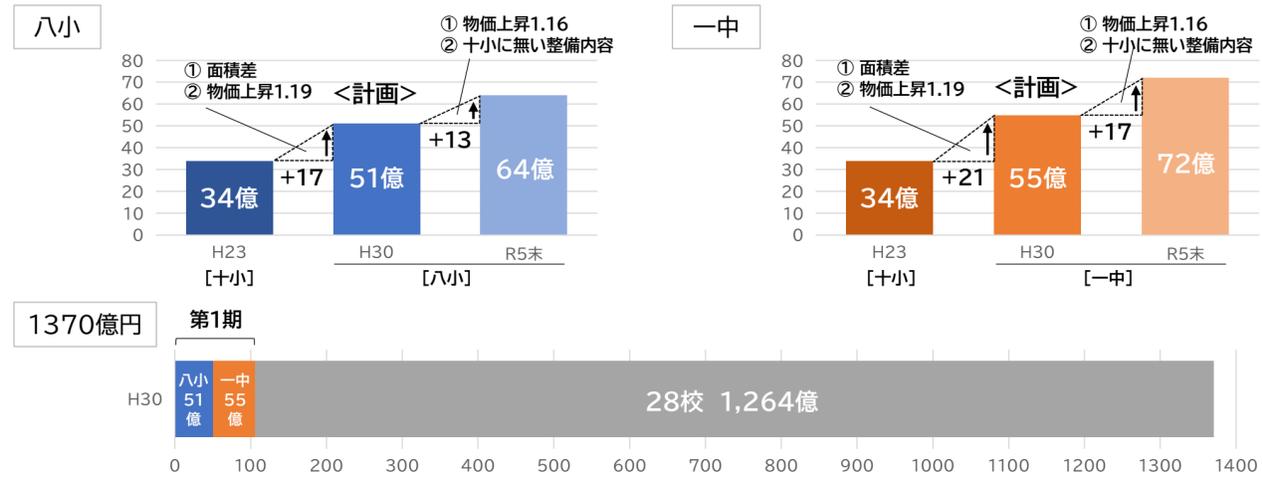


1 計画の想定金額と実工事費の推移



改築・長寿命化改修計画における1370億円は、各学校の改築費用を、十小の改築単価等を用いて算出し、十小の機能や性能で整備した場合を想定し、算出しました。

八小と一中の計画策定時の想定金額に対し、実工事費では、①計画策定時からの物価上昇分、②十小になく、現在の学校に求められる新たな機能や性能として整備した項目分の費用が追加され、増額となっています。

2 計画の想定金額と実工事費の差額の要因

①計画策定時からの物価上昇分（税込み）

項目	八小	一中	備考
1 物価上昇率	16.2%		平成30年3月と令和4年9月（改築工事を開始した令和3年度から工事が完了する令和5年度末までの中間期）の建築費指数の上昇率
2 物価上昇率を適用した金額	59.3 億円	63.9 億円	計画策定時の想定金額に物価上昇率を適用した金額
3 影響額	8.3 億円	8.9 億円	計画策定時の想定金額との差額

②十小になく、現在の学校に求められる新たな機能や性能として整備した項目分の費用

算出方法：

$$\left(\begin{array}{l} \text{設計金額（税抜き）} \\ \text{直接工事費} \\ \text{+} \\ \text{間接工事費} \end{array} \right) + \text{消費税} \times \begin{array}{l} \text{平均落札率} \\ \text{八小 97.53\%} \\ \text{一中 96.64\%} \end{array}$$

項目	八小	一中	備考	
1 エコ	底による夏の日射制御	3,030万円	2,540万円	十小(0.5m)と八小・一中(2m)との差1.5m分の金額を算出
	高断熱・高遮熱ガラス	2,240万円	3,740万円	十小の強化ガラスとの差額
	自動自然換気窓	2,180万円	2,540万円	温度差を利用した自然換気が自動でできる窓
	普通教室の屋光制御	700万円	830万円	光量を調整する装置
	空調制御装置	4,470万円	5,250万円	ゾーン別空調制御、温度制御
小計		1億2,620万円	1億4,900万円	
2 防災	蓄電池	1,740万円	1,750万円	太陽光：リチウムイオン蓄電池。容量：22kWh(11×2)
	防災備蓄倉庫	2,930万円	4,030万円	外部プレハブ倉庫から体育館内に整備
	非常用発電機	230万円	1,270万円	八小は既存を移設した金額
	マンホールトイレ	1,100万円	1,910万円	災害時に使用する貯留槽式マンホールトイレの整備費用 八小・一中とも16基
10 LPGバルクタンク	1,220万円	1,660万円	体育館棟の災害時発電設備 八小は既存を移設した金額	
小計		7,220万円	1億0,620万円	
3 教育	体育館空調	1,540万円	1,860万円	体育館に空調を設置
	教室ホワイトボード	880万円	970万円	教室の各面に設置
	13 内装の木質化	1億0,530万円	8,170万円	八小：天井ルーバー、天井パネル、児童用ロッカー、体育館壁 一中：昇降口、体育館壁の木材の価格、かしの木ホール
	14 防球ネット	4,750万円	6,660万円	近隣配慮のため設置 八小10m、一中12m
	15 屋外倉庫	6,660万円	9,880万円	改築前は個別に設置されていた屋外トイレ、倉庫、部室棟などを一体的に整備するために設置 八小：倉庫、屋外トイレ、楽焼室 一中：倉庫、屋外トイレ、楽焼室、更衣室
	16 八小プール重層化	1億2,760万円	-	構造的な増額分、体育館棟EV
	17 八小バルコニー	5,460万円	-	八小鼓笛隊観覧のため、学校・地域の要望により設置
	18 一中夜間照明LED化	-	5,350万円	学校開放における夜間利用校のため設置 既存照明撤去、LED設置(照明柱再利用)
	19 一中渡り廊下	-	1億2,610万円	既存武道場のバリアフリー化及び、既存武道場との接続に必要
	20 一中多目的広場	-	1億0,250万円	広場の舗装、防球ネット、駐輪場等整備費用
	21 一中特別支援学級の面積増	-	6,760万円	与条件面積5コマ=400㎡ 537.1-400=137.1㎡増
小計		4億2,580万円	6億2,510万円	
合計		6億2,420万円	8億8,030万円	

③合計

項目	八小	一中
①物価上昇	8億3,000万円	8億9,000万円
②十小にない設備の整備費用	6億2,420万円	8億8,030万円
合計	14億5,420万円	17億7,030万円

